

今冬の電力需給·卸電力市場動向の検証について (前回の主な御指摘事項と検討の方向性)

2021年4月20日 資源エネルギー庁

前回の御指摘事項と検討の方向性(概要)①

● 前回小委において頂いた御指摘について、基本的な考え方を整理することとしたい。

御指摘事項

方向性

燃料ガイドラインについて、実効性を持た せつつ、事業者の経済合理的な行動を 阻害しないというバランスを取るべき



・燃料ガイドラインは、発電事業者の燃料確保に当たっての目 安となるものであるとともに、国や広域が燃料不足を察知し対 応する仕組みを整理するもの。今後、関係事業者へのヒアリン グを実施ながら、検討を進める方向。(資料 5)

 安定供給上必要な電源の退出は困るが、 発電事業者にとって経済メカニズムの中で 妥当な判断。容量市場における誘導措 置は大切。特に増額措置など何か工夫 できないか。目標調達力まで行かない場 合には特別オークションも適応できないか



- 事業者の経済合理的な判断による市場競争の拡大と、電力という国民生活に欠かすことのできない財の安定供給を両立することが必要。規制措置と誘導措置を組み合わせ、最小コストで最低限必要な供給力を確保を実現するため、方向性についてさらに検討を深める。(資料 5)
- なお、容量市場における特別オークションは、「安定供給の維持が困難となることが明らかになった場合等に実施する」と現行ルール上、明記されており、目標調達量まで届かない場合についても、これに照らし実施判断を行うこととなっている。

前回の御指摘事項と検討の方向性(概要)②

● 前回小委において頂いた御指摘について、基本的な考え方を整理することとしたい。

御指摘事項

- 今よりも強力な競争促進策によって公正な競争環境整備(構造的措置)が必要
- インバランス収支の公表が必要
- 規制当局の責任の下、インバランス料金など不適切な差額を還元するべき

今の状況で大変な状況にある事業者への対応というのは ぜひお願いしたい

方向性

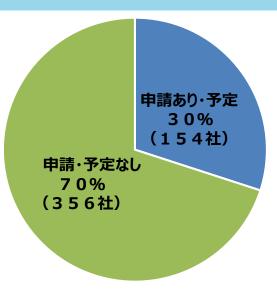
- 電取委において、旧一般電気事業者の内外無差別な卸売の実効性を高め、 社内・グループ内取引の透明性を確保するためのあらゆる課題について、総 合的に検討していく。(参考資料2)
- インバランス収支は電取委において公表済み。(資料 5)
- インバランス料金等について年末までの分割措置を実施 (約3割の小売電気事業者が本措置を利用) (参考資料3)
- 金融機関に対して柔軟対応を要請(参考資料3)
- 資源エネルギー庁において相談窓口を設置し、事業を実施している**全新電** 力に対し、分割措置の案内を含めた**聞き取り調査**を実施。引き続き丁寧に 新電力の経営状況を注視(参考資料3)
- 今冬の一時的な価格高騰に伴う新電力への影響に加え、0.01円/kWhの時間帯の増加に伴う発電事業者への影響も含めた構造的な課題への対応も必要。

(参考) インバランス料金の分割措置について

第32回電力・ガス基本政策小委(2021年3月26日)資料7から一部修正

- 3月5日(金)のインバランス料金の確報値の公表を踏まえ、19日(金)にインバランス料金及び事前申入済の事業者の再生可能エネルギー電気卸供給の分割払いを 年末(9回)まで延長とする措置を追加的に措置(※申請締切は3月25日)。
- インバランス料金の分割措置については、84バランシンググループの177社から申請がなされた。

(資源エネルギー庁において、令和2年11月時点で供給実績のある小売電気事業者全520社のうち、みなし小売電気事業者10社を除く全510社に電話でヒアリングを行うとともに、申請の意向等を確認。)



※2020年11月分の電力調査統計で供給実 績のある全520社のうちみなし小売電気事 業者10社を除く全510社を対象

申請を行った理由(事業者からの声)

- ✓ 子BGの支払い分が厳しく、親がそれをかぶるとなるとかなり厳しくなる予測。今回の措置で財政面で安定する見込み。
- ✓ 分割措置で、1億円の債務が分割される予定。この措置の前の話だが、金融機関の融資は拡大でOKを いただいている。この措置があればより一層受けやすいと思う。
- ✓ 内部留保などしており、支払えなくはないが、分割をしてもらえると運用しやすい。

申請を行わなかった理由(事業者からの声)

- ✓ 一括で支払える額だったため。
- ✓ 確定金額が予報値よりもかなり差があるが、まだ数が少ないので支払える。分割措置であって結局は支払わなければならないので一括で支払う。
- ✓ 3月末が決算で、今期のものは今期で処理の大原則に則っている。
- ✓ 今回インバランス料金は発生しなかった。

(参考) 新電力ヒアリング

- 前頁の電話ヒアリング※に際しては、可能な範囲で、経営状況についても意見を聴取。 ※令和2年11月時点で供給実績のある小売電気事業者全520社のうち、みなし小売電気事業者10社を除く全510社を対象
- 「経営が苦しい」といった事業者からの声とともに、「影響をあまり受けなかった」といった 声を確認。
- 4月5日(月)に1月のインバランス料金の支払期日が到来したところ、引き続き状況を注視。

事業者からの「苦しい」声

A社:資金繰りの見通しは立たない状況。事業継続はしたい意思はあるが資金面で分からない状況。

B社:電力事業を始めて1年強。単月で3~40万の薄利なのに、今回2000万の赤字。70か月分の利益分が飛ぶ。需要家もいることなので、責任があり、撤退は考えていない。事業の見直しはあるが、事業継続予定。

C社:数千万円の赤字。確報値は、速報値と比べて3割増しであった。経営には大いに影響があったが、今後は経営を立て直し、地産地消で地元の方の期待に応えるようにする。

D社:分割措置は利用しない予定だったが、金額が思ったよりも多く、分割措置の申請についてこれから社内で検討する。

影響をあまり受けなかった事業者の声

E社:余剰が多かったので、インバランスの影響はなかった。

F社:親BGが全て払う契約で、インバランスの影響なし。インバランスの影響はないが、市場調達での影響はある。

G社:親BGに、インバランス料金を固定額で払う契約なので、子には影響がない。

H社:相対取引をしていて、その都度必要な分を調達しているので、影響がない。

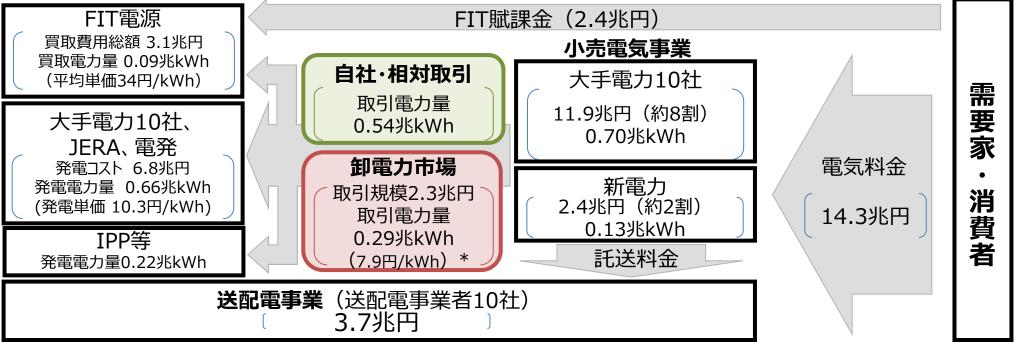
(参考) 電力事業のサプライチェーン全体を俯瞰した検討の必要性

第30回 電力・ガス基本政策小委(2021年2月17日)資料8一部修正

- 再エネの拡大に伴い、電力産業全体では、①FIT賦課金が増加、②発電部門は再エネのバックアップのため 火力等は燃料も含めた維持が必要、③送配電分野は設備増強が必要、④他方で、卸電力市場価格は限 界費用ゼロ電源の増加の影響が大きくなるという構造が生じている。
- 電気事業は、電気を発電し、送電・配電を経て、需要家に届ける事業。今回の検証においても、一時的な現象への対応だけでなく、再エネの主力電源化を見据え、これらに要する費用が賄われる持続可能な市場設計を目指していく視点が重要と考えられる。

発電事業

2019年度の電力事業全体の市場規模



※発電事業における電力量には特定供給等に供されるものも含むため、小売電気事業における電力量の合計と一致しない。

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
スポット平均価格 (円/kWh)	16.5	14.7	9.8	8.5	9.7	9.8	7.9*	11.2
(参考)0.01円/kWhの時間帯	0	0	0	0	0	0	22	266

前回の御指摘事項と検討の方向性(概要)③

● 前回小委において頂いた御指摘について、基本的な考え方を整理することとしたい。

御指摘事項

- インバランス料金の速報値と確報値について、今後はこのような乖離が起きないことが重要
- 今回のようなことが二度と起きないよう、セーフティネット措置は、夏前には導入して欲しい
- 大きな地震が来たりしたとき等も想定したインバランス上限設定になっているのか

- ヘッジ市場の活性化というのがどこの範囲まで事業者にそのようなヘッジ行動を取るようにということを期待されているのか
- リスクがモニタリングできるためには、何が必要なのか
- ヘッジを求めることは重要だが、全部が対等にできるわけではないということはよく理解した上で、それを前提にどういう制度の在り方が良いのかということを考えるべき

方向性

- ・速報値と確報値の違いの原因については、電取委において確認済み。(参考資料3)
- 2021年度よりセーフティネット措置を導入することにより、インバランス料金(確報値)については、80円/kWh又は、複数エリアで予備力※3%以下となる場合であって も200円/kWhの上限が設定される。(参考資料3)
 - ※でんき予報における前日夕方時点での予想予備率(使用率ピーク時)
- 2022年度からは、インバランス料金制度の刷新により、 **速報値は撤廃**される(インバランス料金(確報値)は、 システムにより、実需給後速やかに公表予定。)。

- 市場の停止/再開基準については規定済み。
- 2021年度よりセーフティネット措置を導入し、事業者は、 この範囲でヘッジ行動を行うことを期待。
- 事業者の<u>リスク管理の在り方</u>について、その事業実態も 踏まえ、今後、<u>ガイドラインへの位置付け</u>について検討を 行う。(資料 5)